



水泳少年団が町民プールを清掃

七月を迎え、待ちに待った水泳のシーズン。去る六月二十日の午後、水泳少年団員と父兄の皆さんが、一年間の水アカのたまった町民プールとプールサイドなどの清掃をおこないました。写真

本町には温水プール、町民プールと水泳には比較的恵まれているうえ熱心な指導者も多く、水泳人口も年々増え、各種大会で、たいへん良い成績をあげています。

少年団員の皆さんは一日も早く水泳が出来るようにと、モップを持つ手にも、しげんと力がいりせつせと掃除に汗を流しました。

広報 No.317

1978. 7 1

まくべつ

発行・幕別町役場 幕別町本町130番地 ☎(01555) 4-2111
編集・町民課広報広聴係 ☎内線111 印刷・ソーゴ印刷

病害虫防除は 適期に

7月の農作業

畜産



越冬飼料の生産確保計画の再検討をしましょう。

春に計画した生産や確保量、家畜の飼養頭数などを再検討して飼料不足がないよう今から留意しましょう。

農家の皆さんにとって、それこそ猫の手もかりたいほど多忙な季節となりました。長期予報により、まずと、作物の生育に最も大切な時期に低温となることですが、天候に左右されない農業経営を確立し、喜びの収穫の秋を迎えたいものです。

今月号から秋の収穫までの間、農家の皆さんにとって、特に重要な作業について掲載いたします。この項についての、くわしい内容は農業改良普及所または農協に、おたずねください。

畑作



■**麦類** 麦類の作付け増加にともなって発生している病気に「さび病」「赤かび病」があり、多発の傾向にあります。特に出穂期から発熟期にかけて湿度が高い

農作業の事故を 防止しましょう

機械作業による事故のほとんどは、忙しさからくる「アセリ」が原因となっており、作業前後の機械点検や作業中に機械調整をする時は停止した状態で実施しましょう。

また、作業間の休息にも十分留意し、常に気持ちを落ち着けるよう心がけてください。

をおこなってください。病害虫の防除は適期に実施してください。

アブラムシはバイジット乳剤を千倍にし六月下旬から八月上旬までに散布してください。

フキノメイガ、ハナゾウムシ、マメシクイガは、バイジット乳剤を千倍にし七月下旬から八月下旬までに散布してください。

きんかく病はトップジンM水和剤を使用し、開花ははじめの後五日以内に第一回目を七百倍にして散布してください。第一回目以降は七日から十日間隔で千倍にして散布しましょう。

■**てん菜** 根ぐされ病の場合にはダコニール水和剤を十アール当たり四百坪に水二百リットルずつ使

用しましょう。この場合、六月下旬から七月下旬に一回散布するか、七月中、下旬の二回株元に散布すると効果がありません。

褐斑病はダニコール水和剤（五百倍）、有機錫水和剤（千倍）の何れかを散布しましょう。

ヨトウムシはダイプレックス乳剤（七百倍）、オルトラン水和剤（千倍）が効果があります。

■**ばれいしよ** 疫病はKBW（三百三十倍～四百倍）、グリーンMダイファー（五百倍）、グリーンダイセン（五百倍）、ダコニール水和剤（七百五十倍）を使用しましょう。

防除をおこなう時は体や作物に危険のないように注意し、農協、普及所発行の防除基準をよく読んでから散布するようにしましょう。

水稲



稲は気温よりも水田の水温が収量に影響をあたえます。初期分けつのは促進には浅水（四～五寸）とし、日中は止水して早朝または夜から朝にかけて水を入れましょう。低温の時は深水かんがいにするのが大切です。幼穂の伸長にあわせて実施してください。

（町農業振興推進協議会提供）

北方地域元居住者の 調査をしています

道では北方領土（歯舞群島及び色丹、国後、択捉の各島）に住んでいた方に実態調査票を提出していただき、援助対策の資料としていますが、ことしも次のように調査していますので、協力をお願いします。

- ①道から実態調査票または変動調査票の提出依頼があった時は、忘れなく送付してください。
- ②今まで一度も調査依頼のない方は、十勝支庁地方部総務課にご連絡ください。

七月の天気予報

前半は、オホーツク海の高気圧が強まり、一時強い低温のあらわれる恐れがあります。その後は夏らしい暑い日があると思われるようになるでしょう。しかし、下旬はじめには前線の影響で天気が不安定となり、南部では局地的に大雨の降る恐れがあります。気温の変動は大きいですが月平均では平年並、降水量は一般には平年並ないしやや少な目ですが、南部では局地的に多いでしょう。

大半は好奇心から

道警本部の調査から④

不純異性交遊少年の意識と行動

●ぐ犯・不良行為で補導された少年のうち、不純異性交遊少年は九十三人である。しかも、補導された少年の七七・四％(七十二人)は女子で、刑法犯では二五％前後であるのにくらべ、その割合は高い。これは相手になつてゐる男が成人などのため補導の対象にならない場合が多いため。

補導された少年たちのうち三六・六％は以前にも非行等で補導検査されている。

●補導された九十三人のうち、中学生は二十五人、高校生二十一人、大学生一人と学生、生徒が半分を占め、有職少年では会社社員四人、店員一人、工員三人、建築従業員二人、飲食店従業員三人、漁業一人、看護婦三人、美容師一人無職少年二十八人となつてゐる。

●行為の性質上、性にたいする

好奇心等が多いのは当然であるが家庭、学校にたいする反発的なものが二八％もあり、意外と思えるようなことが、不純な異性交遊につながつてゐる場合がみられる。

すなわち、実父母の健在な家庭の少年は五八・一％と他の刑法犯等



消費者協会で 事務所を開設

幕別消費者協会の事務所が旧幕別森林組合事務所あとに、七月十日に開所しますが、この開所にさきだち、このほど正面玄関に看板を掲げました。写真。幕別消費者協会では、今年の実業計画として、今までの組織をあらため、組織活動部、研修活動部、調査研究部、情報活動部の四部を設け、産地直結事業、他市町村との交流、試買調査、機関誌の発行など積極的に活動するほか、定例日を毎月十日に毎週金曜日に例会を何れも午後一時から三時三十分まで開き、一般からの相談を受けることにしています。どんなことでも気軽に相談してほしいと望んでいます。

なお、協会の役員は次の方々です。

▼会長―豊田満代 ▼副会長―飯島尚子、石川百合子、斉藤みち、岡本久子

にくらべ、その割合が低く、このため「家庭内に対話がない」「もめごとが多い」「親が無理解、無関心」と感じ

ており、一般的に家庭を面白くないと思つてゐる者の割合が高い。

●スナック等に入ったことのある者は六九・九％と高く、このうち「つまらなかつた」と答えた者は僅か一人しかいなかった。酒・

はスナックなどで、たばこは自動販売機から入手するものが最も多い。

●成人映画、ポルノ雑誌などが非行と関係があるか、との問にたいし、関係があると答えた者の数は多い。また、異性交遊について、自分が悪かつたと答えた者は、さすがに多いが、社会が悪い、映画やテレビが悪い、運が悪かつたと答えた者も多く、悪いことをしたとは思わないと答えた者は全体の一六・一％もあり、総体的に異性交遊を悪いとする意識は、あまり強くないようである。

●性犯少年は強姦二人、わいせつ十四人の計十六人。被害者十五人のうち九人までが面識のある者で、内訳は児童・生徒七人、幼児三人、主婦三人、その他三人。原因は「女性にいたずらしてみたかった」「好奇心から」が最も多い。次回からは幕別関係の非行少年について掲載します。

愛の手で築く非行のない社会

第二十八回社会を明るくする運動

第二十八回社会を明るくする運動が七月いっぱい全国一斉に展開されています。

社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力をあわせ、犯罪のない明るい社会を

築こうとする全国的な運動です。広報まぐべつ四月号から連載しています少年非行の実態でもおわかりのように、最近における青少年非行は低年齢化が依然として進行しています。これらの非行の多くは、ごく普通の家庭の少年によつて行われてゐます。

こうした傾向は、刺激的な出版物や映画などのはんらん、地域社会における住民の連帯感の喪失なども、青少年に影響しているといわれています。地域住民がともに手をたずさえて、犯罪のない明るい社会を築くよう努力いたしましょう。

北海道 こども博覧会

7月1日～8月20日

釧路市港町第一埠頭

大人 00 小中学生 400円

前売券取扱所 役場開発商工課、
札内支所、糠内出張所、幕別温泉
ホテル、幕別商工会、幕別農協、札
内農協

慣れた仕事でも 要注意

労働災害 昨年は死亡1、重傷4

① 労働安全の啓蒙活動



事業所から災害を絶滅

安全宣言大会を開催

三共舗道株式会社特別事業所の労働安全、交通事故防止宣言大会が、六月三日午前九時から商工会館で開催されました。写真

この大会は事業所において実施されている工程安全会議、朝礼時や現場における作業打合せ等の安全に関する諸注意事項を再確認し、決意を新たにするために職員、従業員、協力業者が主体となって開催したもので、職員十六名、従業員十八名、協力業者二名の計三十六名が出席しました。

まず、前年度労災事故発生状況の報告、ゼロ災害全員参加運動の推進、舗装工事における作業の安全について、それぞれ発表があった後従業員代表によって事業所の安全宣言がおこなわれました。

続いて帯広警察署交通課の係員から交通安全講義を、町の交通事故防止映画を鑑賞したのち、参加者全員で交通安全の誓いのべ、事業所から労働災害、交通事故を絶滅することを再確認しました。

日のように各種の事故が発生しています。七月一日は「国民安全の日」、この日から

あなたの身近でも発生

昭和五十二年版の「労働白書」によりまずと、職場での事故で四日以上休んだ人は三十三万四千人にも達し、前年にくらべて三・七%も増えています。三十三万四千人のうちには、この事故で死亡した方も含まれており、しかも、事故をおこした方のほとんどは一家の大黒柱となっています。

事故の原因は、例外もありますが、ほんのちよつとした不注意によるものが大半で普段から安全を確認することによって十分に防ぐことが出来、また、労働災害は大都市だけで発生するものではなく、幕別でも発生し死亡した人もいます。

消防署で、この一年間に交通事故、病気のほかにも軽いけがのため自分で病院に行った方は、救急車で病院に運ばれた方の数倍にも達するものとみられています。

ちよつとした不注意でおこる労働災害は家庭経済を圧迫し、家族全員が暗い毎日をおくらなければなりません。悲惨な事故にあわないう、慣れた仕事でも、まず身の回りの安全を確かめてから作業をするようにしましょう。

幕別消防署がまとめた昨年一年間の労働災害は次の通りですが、この事故によって死亡した人もいます。

なお、町内で発生した労働災害の主な内容は次の通りですが、この事故によって死亡した人もいます。

- ▼三月十七日 ワイヤーフックがはずれた(女一名)
- ▼三月十七日 クレーンでつりあげた丸太がくずれ足をはさんだ(男一名)
- ▼四月六日 作業中倒れてきた木材が顔面にあたった(男一名)
- ▼四月十九日 作業中除塵機のギヤに指をはさんだ(男一名)
- ▼五月七日 木工場で作業中転落(男一名)
- ▼五月三十一日 建築現場で転落(男一名)
- ▼五月三十一日 作業中帯鋸で負傷(男一名)
- ▼七月八日 作業中熱湯タンクに転落(男一名)
- ▼七月十六日 製材作業中、木片が右腕に刺った(男一名)
- ▼七月三十一日 案内板取付作業中に転落(男一名)
- ▼八月五日 草刈機で右足にけが(女一名)
- ▼八月三十日 配水管理設工事中に土砂が崩れ下敷に(男二名)
- ▼十月十八日 室内配線中に梯子から転落(男一名)
- ▼十一月十一日 建築中に屋根から転落(男一名)

中には危険の要素が数かぎりなくあり、毎六人となつています。

血液は人工的に作れません

七月は愛の血液助け あい運動月間です。

七月一日から一カ月間「愛の血液助けあい運動」が全国一斉に展開されています。

最近、医療技術の向上などから血液の必要量は年々増えてきていますが、血液は人工的に作る事が出来ないため、どうしても多く

去年は延千二百二人が献血

ところで去年は幕別で七日間にわたってひまわり号が来町し、献血目標の千六十二人を大きく上回る千二百三人の協力で一日に二百cc瓶で百七十一本の献血がありました。ことしは、すでに四月から実施していますが、献血目標人数は昨年より多い千四百八十八人となっています。目標達成にご協力くださるようお願いいたします。

献血出来る人は年齢が十六歳以上、六十四歳以下。体重は男性が四十五キ、女性は四十キをこえる方で、前回の献血から一カ月以上たつてゐる必要があります。女性の場合、妊娠中とか産後六カ月以内の方は献血できません。献血にあたっては医師が検査をおこない、不適當と診断されれば

の方々の助けあいを必要とします。

また、例年夏になりますと暑さのため献血者が減り、血液の絶対量が不足します。まだ一度も献血したことのない方は、自分の血液型を知っておくとともに、体に異状があれば通知してくれる制度もありますのでぜひ、献血するようにならして下さい。

献血できないこともあり、また、一回に二百ccを採血しますが、日常生活には少しも差しつかえありません。

なお、ことしの献血日程は次の通りで、くわしい時間、場所は、お知らせをご覧ください。

▽七月十七日、十八日 ▽十月二十四日 ▽十二月二十日 ▽三月十二日、十三日
※七月十七日、三月十二日は半日となっています。

幕別でも鉄道防害

が四件ありました。

昨年一年間に

国鉄では、直接、間接を問わず列車の運転に支障をきたす行為を

「鉄道妨害」と言っています。

昨年一年間に釧路鉄道管理局管内で発生した鉄道妨害は百十六件、このうち人命や列車の脱線、転ぶなどの危険性がある妨害が七十二件もありました。このうち、幕別関係では、いずれも帯広、札内間で四件もありました。

この四件のうち踏切で車と列車が接触したもの一件、接触しなかったが列車が停止したものの二件、置石一件で、何れも大事にはいりませんでした。置石は子供に多いので、危険な線路で遊ばないよう注意してあげてください。

なお、駅構内を通り近道する人が跡をたたく、駅では危険防止のため頭を痛めています。駅構内は道路ではありません。絶対に通らないようにしましょう。

各地の話題

新北町 運動会

ことしで第四回目の札内新北町家族合同運動会が六月十一日にチビッコ広場で開催されました。写真

この日は天候も良く、参加した二百七十名が尻圧測定、ピン立競技、タルころがしなどの競技で楽しい一刻をすごし、最後は婦人会一同が「幕別音頭」で広場狭しと踊りました。



午後からは恒例の野遊会。婦人会の皆さんが心をこめて作った豚汁に舌つつみをうちました。

したが、現在は昔と違い、各公区が自主的に実施しているところに意義があると思います。

去る六月十八日の日曜日には錦町一公区でも、朝のすがすがしい空気のなかで、公区内を清掃し同時に役場前の道路、駐車場も綺麗にさせていただきました。写真

幕別町は皆さんの街です。自分の家のまわりは自分たちの手で綺麗にするよう、皆さんのご協力をお願いいたします。

七月の行政相談日

十二日 午前・役場町民課
午後・札内支所
二十六日 午前・役場町民課
午後・札内支所

どんなことでも気軽に相談ください。相談料は無料です。

街を綺麗にしましょう

最近、自分たちの住んでいる周辺道路の清掃や道端の草刈りを実施している公区が、たいへん多くなりました。緑町公区では定期的な清掃しているほか、旭町公区、春日公区、青葉公区でも実施していると聞いています。戦前、戦時中には清掃日を決めて実施しま



機軸をつるしていた

二月二十五日

覚えておきたい人工呼吸法

万一の場合に備えて

手順は、一方の手を患者の首の下にあてがい、上に押し上げるようにし、もう一方の手は額にあって頭部を最大限後方に傾け、下あごを前方に引き出して口を大きくあけます。乳幼児の場合は、首がしなやかなので、力まかせに頭を後方に引くと、かえって気道をつまらせます。むしろ、両手を使い、下あごを前方に押し出すようにしてください。

図2 鼻をふさぐ

鼻から空気もれるのを防ぐため、片手で鼻をつまむか、ほほを鼻のアナに押しつけてください。

図3 息を吹きこむ

深く息を吸ってから、口を大きく開けて患者の口の回りにかぶせ患者の胸が軽くふくらむまで息を吹きこんでください。成人には強く、小児には静かに、幼児は肺の破裂を避けるため、プツと軽く吹くだけにしてください。

なお、小児、幼児の場合は、顔

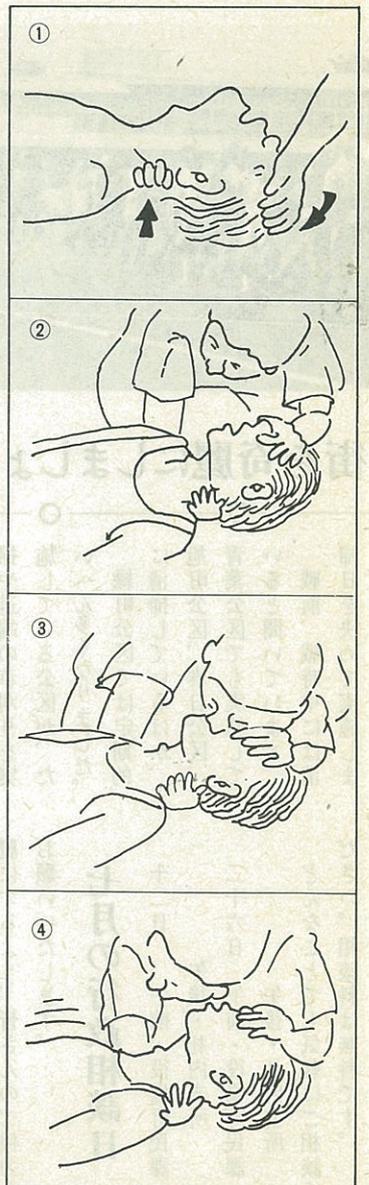
が小さいので、口と鼻の両方から吹きこんでも、かまいません。

図4 口を離し呼吸をさせる

口を離すと、患者は自然に吹きこまれた息をはきだします。患者の胸が下がっていくのがわかり、人工呼吸が効果的に行われていることが確認できます。

呼吸が終わったら、また吹きこみますが、最初の三、五回は早く強く反復し、以後は五秒に一回の割合(一分間に約十二回)で吹きこみます。

小児、幼児の場合は三秒に一回



ぐらいの速さで、軽く肺をふくらませるとよいでしょう。
なお、人工呼吸をしている間に

早く医師に連絡してください。また息を吹きかえしたら、直ちに医師の診断を受けましょう。

ママさん同好会が優勝 女子ソフト

第二回全幕別女子ソフトボール選手権大会が六月四日に町営運動公園グラウンドで開催されました。この大会は、親睦と技術の練習を通じて健康で明るい町づくりを目的に開催されたもので、職場、同好会、地域で編成された札内農協チーム、宝町チーム、新田ベニヤチーム、泉クラブ、役場同好会チーム、ママさん同好会チームの六チームで熱戦を展開しました。

なお、成績は次の通りでした。

▽優勝—ママさん同好会チーム

▽準優勝—新田ベニヤチーム、

壮年は南幕チーム

全幕別壮年ソフトボール大会が六月四日に旧幕別小学校グラウンド

で開かれました。

参加チームは南幕、春日町、緑町、本町、若草町、錦町の六チーム。選手は四十歳以上で編成されただけに、選手相互の親睦の意味も含めて盛大に終了しました。

▽優勝—南幕チーム
▽準優勝—本町チーム。

暑い日が続くと水の事故が、うなぎのぼりに増加します。万一の場合に備えて人工呼吸法を覚えておきましょう。人工呼吸法もいろいろありますが、だれでも簡単にでき、効果のある呼吸蘇生法について、お知らせいたします。

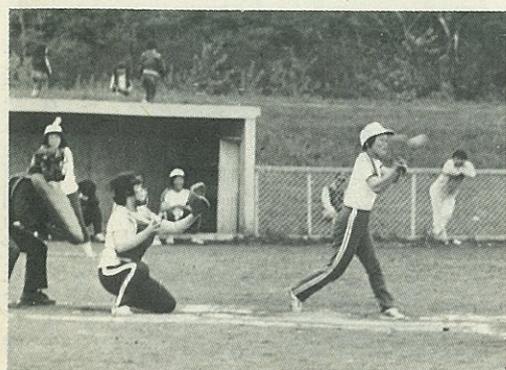
図1 気道確保

口、鼻から始まり肺までの空気の通路を「気道」といい、呼吸を停止した人に対しては、まず気道を開通させることが最も大切な救急処置となります。



戦没者慰霊祭を執行

昭和53年度の戦没者慰霊祭が6月15日に町民会館で執行され、合祀されている213柱の遺族多数が参列しありし日の故人をしのびました。



七月二十二日から三十一日まで

夏の交通安全町民総ぐるみ運動

観光行楽のシーズンを迎え、海や山へとマイカーを利用してのレジャー、ドライブ等の機会が多くなりませんが、例年、この時期にはレジャー型の事故が多発し、決してはずのドライブも一瞬にして悲惨な事故に早変わりする例が多くみられます。これら悲惨な事故を絶滅するため夏の交通安全町民総ぐるみ運動を七月二十二日から三十一日までの間、「レジャーによる交通事故防止」と「夏休み中の子供を交通事故から守る」を重点に展開することになりました。

観光行楽のシーズンを迎え、海や山へとマイカーを利用してのレジャー、ドライブ等の機会が多くなりませんが、例年、この時期にはレジャー型の事故が多発し、決してはずのドライブも一瞬にして悲惨な事故に早変わりする例が多くみられます。これら悲惨な事故を絶滅するため夏の交通安全町民総ぐるみ運動を七月二十二日から三十一日までの間、「レジャーによる交通事故防止」と「夏休み中の子供を交通事故から守る」を重点に展開することになりました。

六月から九月までに事故が集中

例年、レジャー活動が活発化する時期（五、六月）と秋の行楽期（九、十月）に交通事故が集中し

なっています。以下は、このレジャー型事故を中心に、その状況をお知らせします。

六月から九月までに事故が集中する時期（五、六月）と秋の行楽期（九、十月）に交通事故が集中し

昨年一年間に、道内で二名以上の死傷者があった事故、いわゆる複数死傷者を生じた事故は百三十三件、死者は百六十五名、死者二百七十三名となっています。この百三十三件の事故のうち仕事中の事故は四十件（三〇・一％）、私用中の事故は九十件（六七・六％）ですが、私用の事故のうちの半分の四十五件はレジャー中のもので

昨年のレジャー型事故の状況



幕別町青年団体連絡協議会（雨山茂会長）では、六月十一日の日曜日に明野交通検門所で、マイカー、トラックなどの運転者に、交通安全を呼びかけました。この日、参加した青年男女は四十名。女子全員が一月近くかけて作ったマスコットを風船につけて運転者に渡しましたが、運転者も「注意して運転します」と青年たちの呼びかけに応えていました。

昨年十月二十三日に駒島地区で無免許運転の少年が大型車に追突し死亡して以来、六月末現在で死亡事故ゼロ二百五十一日を達成しました。この記録を録を更には、五百日、千日を達成しましょう。

交通安全の基本

- 遠出をするときは前夜十分に睡眠をとること。
- 二時間以上の継続運転はさけ途中で休憩すること。
- 一回の走行距離は二百キロメートル以内とし、無理のない旅行計画をたてること。
- 眠気や疲労を感じたら待避所や駐車帯で休息をとること。
- 飲酒運転は絶対にならない。
- スピードの出し過ぎや無理な追い越しをしないこと。
- カゼ薬や精神安定剤は眠気を催すので運転の前には飲まない。

酔いによるものが十五件と最も多く、以下は速度違反、わき見前方不注意、無免許、過労運転の順といわゆる交通五悪によるものが全体の七九・八％を占めています。特に悪質で即事故に結びつく酒酔い、速度違反が全体の五五・五％にも達していることは大きな社会問題といえましょう。

若い年齢層に多い死傷者数

事故をおこした者の運転経験年数は、運転免許を取得してから一年未満の者が全体の二六・七％、次いで運転に馴れた一年から二年未満の者が二八・九％と、運転免許を取得してから二年未満の者が全体の半数以上を占めています。また、三十歳未満の死傷者は全体の八三・六％（百七十七人）にも達しており、悲惨な交通事故の絶滅には、これらの年齢層の協力が

全体の半分は酒酔いと速度違反

事故の原因は行楽地での飲酒による酒酔いと速度違反

最も必要ということになります。

拠出年金

物価上昇に対処し改善

福祉年金

給付額を引き上げ

国民年金制度は、昨年、物価スライドによる給付水準の引き下げが行われましたが、その後における社会経済情勢の変動に対応するため、今年度においても福祉年金の内容を更に充実させるとともに拠出年金についても物価上昇に対処した改善を図ることとし、次のように改正されました。

一、拠出年金の給付額が、スライドの実施に必要な指数の上昇にもかかわらず、七月から引き上げられることになりました。

二、福祉年金の給付額が、下の表のとおり八月から引き上げられます。

三、保険料の額を、昭和五十四年四月から月額三千三百円、昭和五十五年四月から月額三千六百五十円とし、昭和五十六年度以降は段階的に引き上げられることになりました。

なお、昭和五十五年四月からは昭和五十四年度において年令額のスライドが行われた場合は三千六百五十円にスライド率を乗じた額となります。

四、年金権を満たし得ない人に対しに救済措置として、特別納付が実施されることになりました。くわしい内容は民生課年金係

に、おたずねください。

なお、保険料の納期限は七月末です。早目に納めましょう。

篤志寄付ありがとうございます

ごぞいます

町社会福祉協議会へ：

▽千住の北村務さんから娘さんの香典返しを廃止して二万円
▽匿名の方から千円
▽札幌内桜町の広川正男さんからお母さんの香典返しを廃止して三万円
▽札幌の石丸巖さんからお父さんの香典返しを廃止して十万円
▽日新の木

田石三郎さんからお父さんの香典返しを廃止して三万円。
▽札幌内桜町の広川正男さんからお母さんの香典返しを廃止して二万円（札幌内老人クラブ指定寄付）
▽古舞の若山等八・チヨさんから結婚五十周年を記念して一万円（古舞老人クラブ指定寄付）
▽札幌内泉町の嶋辰之さんから妻の香典返しを廃止して二万円（札幌内老人クラブ指定寄付）
▽古舞の土井一郎さんからお父さんの香典返しを廃止して二万円（古舞老人クラブ指定寄付）
▽明野の八十島宗正さんから三万円、沢田繁雄さんから一万円、高橋敏男さんから一万円、妹尾守人さんから一万円、坂本博さんから一万円、七島信雄さんから一万円、喜多健治さんから五千円、北原喜市郎さんから二千円、森脇正己さんから三千

福祉年金額の改正（53年8月から）

年金種別	改正前	改正後
老齢福祉年金	180,000円 (月額15,000円)	198,000円 (月額16,500円)
障害福祉年金	1級 270,000円 (月額22,500円)	297,600円 (月額24,800円)
	2級 180,000円 (月額15,000円)	198,000円 (月額16,500円)
母子福祉年金	子等1人 204,000円 (月額19,500円)	258,000円 (月額21,500円)
	子等2人 258,000円 (月額21,500円)	282,000円 (月額23,500円)
	子等3人以上 子等が3人以上の場合は3人目から1人4,800円(月額400円)加算	同 左

円、新川老人会員一同から五千円（何れも明野新川長寿会に指定寄付）
▽日新の木田石三郎さんから父が生前お世話になりましたと三万円（日新老人クラブ指定寄付）
札幌中学校へ……。

火災の通報は正確に

火災が発生した場合、一一九番に通報してきますが、この重大さから、火災の場所、火災の状況などを正確に通報出来ないことが多いようです。

自分の家が、自分の近くの家が火災の場合は、正確に通報することは困難と思いますが、この通報が正確でなかったらばつかりに被害が大きくなったり、現場でのトラブルの原因ともなっています。

▽札幌内豊町の早苗浩さんから蝦夷むらさきつつじ百五十本、白樺二十四本。
▽日成ブロック工業株式会社から花壇用ブロック千七百個

火災を最少限度の被害でくい止めるため、まず落ちついて次の点を正確に通報してください。

- ①まず、火災ですと通報しましょう。
- ②火災の住所、目標となる建物と火災が発生した宅の氏名をお知らせください。
- ③現在、燃えている箇所、たとえば風呂場、一階居間、二階居間というように正確にお知らせください。
- ④自宅の場合は出来れば電話番号もお知らせください。



●もし火が出たら119番へ



●大声で「火事だ」とさけんで家族や近所の人に知らせよ